

目次

巻頭言

国際シンポジウム 「東アジア文化圏の芸能にみる『大衆』～観念・実体・空間～」

プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

基調講演

石 婉舜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

知識人と近代台灣の大衆娯楽市場—以林搏秋の戯劇、電影軌跡為中心的考察

知識人と近代台灣の大衆娯楽市場—林搏秋の演劇、映画の軌跡を中心に

研究発表

1) 劇場の作用

宮信明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

ホール落語の定着と芸の変容——六代目三遊亭円生の昭和30年代——

徐 亜湘・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54

小市民的高尚娯楽——孤島時期上海綠寶劇場的話劇演出（1938-1941）

小市民の高尚な娯楽—孤島時期上海の綠宝劇場における話劇の上演（1938-1941）

2) メディアを超えて

森平崇文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 116

ラジオと芸能—1950年代上海を例に

輪島裕介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 136

「美空ひばりにおける「歌う時代劇スター」から「座長」への転身とその文化産業史意義」

3) 属性を巡って

簡 秀珍・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 151

臺灣亂彈戲《鬧西（沙）河》中的「番」漢想像和觀演的性別意識

台灣亂彈戲『鬧西河』における「番（異民族）」漢族イメージと観客、演者のジェンダー意識

洪 荣林・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 200

从1950年代乐剧和电影的結合狀況看出的后殖民和冷战

1950年代の楽劇と映画の結合狀況から見たポストコロニアルと冷戦

4) 大衆性を巡って

中野正昭	239
筑紫美主子と佐賀にわか	
林 于竝	258
大衆演劇與日本戦後の戯劇情境～以鈴木忠志的『西哈諾』為例	
大衆演劇と日本演劇の戦後的な状況；鈴木忠志の『シラノ』を例として	
細井尚子	309
「女優」「女役者」「女形」—初代水谷八重子から見る近代日本娯楽市場	
執筆者・翻訳者一覧	356